

進捗状況報告シート

(2011年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入のこと。

I. 評価項目・要素と担当部局

対象部局	経営戦略研究科・経営戦略専攻
大項目	3 学生
中項目	
小項目	3.0.1 求める学生像
要素	入学者選抜において求める学生像の学生を実際に入学させているか。 入学志願者層に入学者選抜を受ける公正な機会を提供しているか。 「教育研究上の目的」の達成を担う学生像を継続的に検証しているか。
小項目	3.0.2 アドミッション・ポリシーと入学者選抜
要素	アドミッション・ポリシーは、「教育研究上の目的」を達成する内容のものとなっているか。 アドミッション・ポリシーとアドミッション・ポリシーに従った入学出願資格条件を募集要項等の印刷物に明確に記載し、入学出願者に周知公表しているか。 入学者選抜において、出願者の適性及び能力等を客観的かつ厳格に評価する選抜をしているか。 入学者選抜において、実入学者数が入学定員を大幅に超える、又は大幅に下回る状況になっていないか。また、その場合には、これを改善するための取組を行うなど入学定員と実入学者数との関係の適正化を図っているか。 入学者選抜において、経済のグローバル化に対応して多様な知識または経験を有する入学生の多様化に努めているか。
小項目	3.0.3 学生支援
要素	経済的支援を求める学生に対して、必要な措置を講じているか。 学生の進路指導及びキャリア形成支援を求める学生に対して、必要な情報収集、情報管理、情報提供及び学生相談等の支援を行う事務組織体制を整備しているか。 学生生活の支援を求める学生に対して、学業及び学生生活に関する相談・助言等を行う支援体制を整備しているか。 特別な支援を求める留学生及び障害のある学生に対して、学習支援及び生活支援等を適切に行っているか。
小項目	3.0.4 学生の学業奨励
要素	学業成績優秀な学生に対して報奨する制度を整備しているか。 学業継続の困難な学生に対して経済的支援や学習支援等の相談を行う体制を整備しているか。 学生の学業奨励のために、入学時や新学期授業開始前に、また、教育課程の変更時にオリエンテーションを実施しているか。

II. 自己点検・評価(2010.5.1～2011.4.30の進捗状況報告)

《目標・指標》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の評価を行っている。

進捗評価はA～Dの4段階とし自ら評価した。A～D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. Increase the number of applicants for Corporate Strategic Management Course. 企業経営戦略コースの志願者数を増加させること	→Improve the quality and quantity of PR activities and improve the scholarship system. 広報活動の質・量の拡充；奨学金制度の充実	C	C			
2. Increase the quality of accepted students. (学生の質の向上。)	→Scores for entrance examination, averaged over accepted students. (入学者の入学試験の平均点の上昇)	B	B			
			☆			
2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
なし	→なし					
なし	→なし					

◎効果が上がっている事項 ※目標の進捗評価が「A」の場合は必ず記述してください。

【点検・評価(1)】効果が上がっている事項 注)出来るだけ内容を裏付ける客観的根拠を記述してください。

小項目3.0.1	
小項目3.0.2	The IBA office, in cooperation with other institutes of the whole university, provides appropriate supports to students, including scholarship. As for IMC students, most of them receive some type of scholarship as of 2010. Students benefit from the orientation program at the time of enrollment. 事務局は学内の他研究科とも協力し、奨学金等、必要な支援を行っており、2010年度、国際経営コースに所属するほとんどの学生は何らかの奨学金を受給した。また、入学時にはオリエンテーションを実施している。(意見交換後、3.0.3に移動)
★小項目3.0.3	The IBA office, in cooperation with other institutes of the whole university, provides appropriate supports to students, including scholarship. As for IMC students, most of them receive some type of scholarship as of 2010. Students benefit from the orientation program at the time of enrollment. 事務局は学内の他研究科とも協力し、奨学金等、必要な支援を行っており、2010年度、国際経営コースに所属するほとんどの学生は何らかの奨学金を受給した。また、入学時にはオリエンテーションを実施している。(意見交換後、3.0.2から移動)
小項目3.0.4	
その他	

【次年度に向けた方策(1)】伸長させるための方策

注)出来るだけ手順や方法を明確にするなど行動計画を具体的に記述してください。

小項目3.0.1	
小項目3.0.2	Maintain current level of staffing at the IBA office. 経営戦略研究科事務室で現状レベルの人員配置を維持する。
★小項目3.0.3	
小項目3.0.4	
その他	

◎改善すべき事項 ※目標の進捗評価が「D」の場合は必ず記述してください。

【点検・評価(2)】改善すべき事項 注)出来るだけ内容を裏付ける客観的根拠を記述してください。

小項目3.0.1	
小項目3.0.2	入試広報体制の充実 With the exception of May 2010 spring' s intake, IMC generally have not been able to reach our capacity of 30 students per year. 2010年5月入学を除き、概して、定員の30名を満たしていない。
★小項目3.0.3	
小項目3.0.4	
その他	

【次年度に向けた方策(2)】改善方策

注)出来るだけ手順や方法を明確にするなど行動計画を具体的に記述してください。

小項目3.0.1	
小項目3.0.2	本研究科のHPの充実。本研究科の活動が新聞記事などになった場合のブランド戦略への展開を図る。また、入試説明会での模擬授業や授業見学を積極的に行う。 There is a strong need for better marketing and supports for recruitment efforts by IBA and other KGU institutions. 研究科や学内関係機関による学生確保のための募集活動およびさらなる支援が強く望まれる。
★小項目3.0.3	
小項目3.0.4	
その他	

◎自由記述

【点検・評価】&【次年度に向けた方策】

★その他 (自由記述)	定員割れの状態になってしまったので、志願者増加策を検討・実施する。
----------------	-----------------------------------

Ⅲ. 学内第三者評価

<評価専門委員会の評価>

○いまさらながら、目標1で指標に挙げられている「広報活動の拡充、奨学金の充実」は目標実現のための方策と思われます。指標は「志願者数」が適切と思われます。

○効果が上がっている事項として小項目3.0.2に書かれている奨学金に関する記述は小項目3.0.3に該当する内容と思われます。

○改善すべき事項の3.0.2で「定員の30名を満たしていない」のは国際経営コースのことでしょうか？現状説明に入試データを貼り付けるとか、HPの参照先を貼り付けるなどの工夫が欲しいです。

○小項目3.0.2（説明）詳細は未定→詳細は未確認あるいは不明。志願者激減の原因究明と、それに基づく早急な対応が求められます。

○目標2の進捗について、指標に基づく説明が欲しいところです。

○適切に自己評価しています。ただし、改善すべき事項、小項目3.0.2の記述は国際経営コースに関するものであり、明確にすることが望まれます。

○アドミッションポリシーは入試要項の「趣旨」で記載されているようですが、ホームページのどこに掲載されているのか確認できません。また、本シートには、「HP参照」ではなく、アドミッションポリシーの内容そのものをお書きください。

○入学者選抜については、経年の数字を表にして本シートに貼り付けて自己点検・評価を行うことをお考えください。

○各評価項目について適切に対応されていることが伺えます。ただ、各評価項目の要素が多いので、現状説明は簡潔にする必要があるとは言うものの、「適切に対応している」だけでは現状がつかめず、不十分な感じがするものがあります。

Ⅳ. 学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

目標1の指標を「志願者数」に変更する。

効果が上がっている事項の小項目3.0.2の記述を小項目3.0.3に移動する。

入試結果はホームページ<http://www.kwansei-ac.jp/iba/imc/admissions/entrance.html>に掲載している。入学試験の点数(全合格者平均)は2009年(100点中78.1点)と2010年(77.2点)とでは、大きな変化はない(統計的に有意な差はない)。

2010年度春1次入試における志願者数激減の原因については様々な推測を行っているが、未だに確たる原因は究明できていない。引き続き、様々な広報活動を行い、それぞれの効果を検証し、効果的な広報活動に重点を集中させる。検証作業の一環として、春学期入学生と秋学期入学生に対して、入学に影響のあった広報活動についてのアンケート調査を行った。

アドミッション・ポリシーは以下の通り。

企業経営戦略コース

★ビジネススクールは、そのスクール目標を「グローバルな視点から経営を科学するビジネスパーソン養成」、「国際的水準で、世界に通用するビジネスパーソン養成」、「建学の精神に基づく高い職業倫理を持ったビジネスパーソン養成」としております。こうした目標を掲げる中で、「企業経営戦略コース」では、特に社会人等を対象に標記の目標にかなう経営のプロフェッショナルの養成を狙いとしています。したがって、このコースでは、社会での実務経験を重視し、ビジネスの現場で様々な経験を通じて、そのビジネスの諸問題・課題をビジネススクールにおいて理論的に解明しようとする強い意欲を持つ社会人を受け入れたいと考えております。

国際経営戦略コース(下記英文のうち下線部)

Our admission policy is "The Business School has set out its objectives as follows: 1 To train businesspersons with a global perspective. 2 To train businesspersons to the highest international standards, enabling them to act effectively in the international business arena. 3 Based on the founding principles of the University, to train businesspersons with the highest standards of business ethics. The International Management Course, aimed predominantly at recent university graduates and international students, but open of course to persons already in employment, places particular emphasis on the training of businesspersons who can act effectively in the international business arena. To this end, the entrance examination will evaluate and select students with a high level of commitment and of academic ability and achievement.

All courses will be taught in English, so students will require a level of competence in the English language such that they can pursue graduate-level courses in that language, and go on to international business careers after graduation. As evidence of English-language ability candidates must provide certificates of their scores in an internationally-recognized English language test (TOEFL or TOEIC). A rough guideline might be a TOEFL score of at least 570 (PBT), 85 (IBT) or 220 (CBT), or a TOEIC score of at least 780.) They must also provide a GMAT score certificate or other evidence that they are qualified to follow a graduate-level management course."